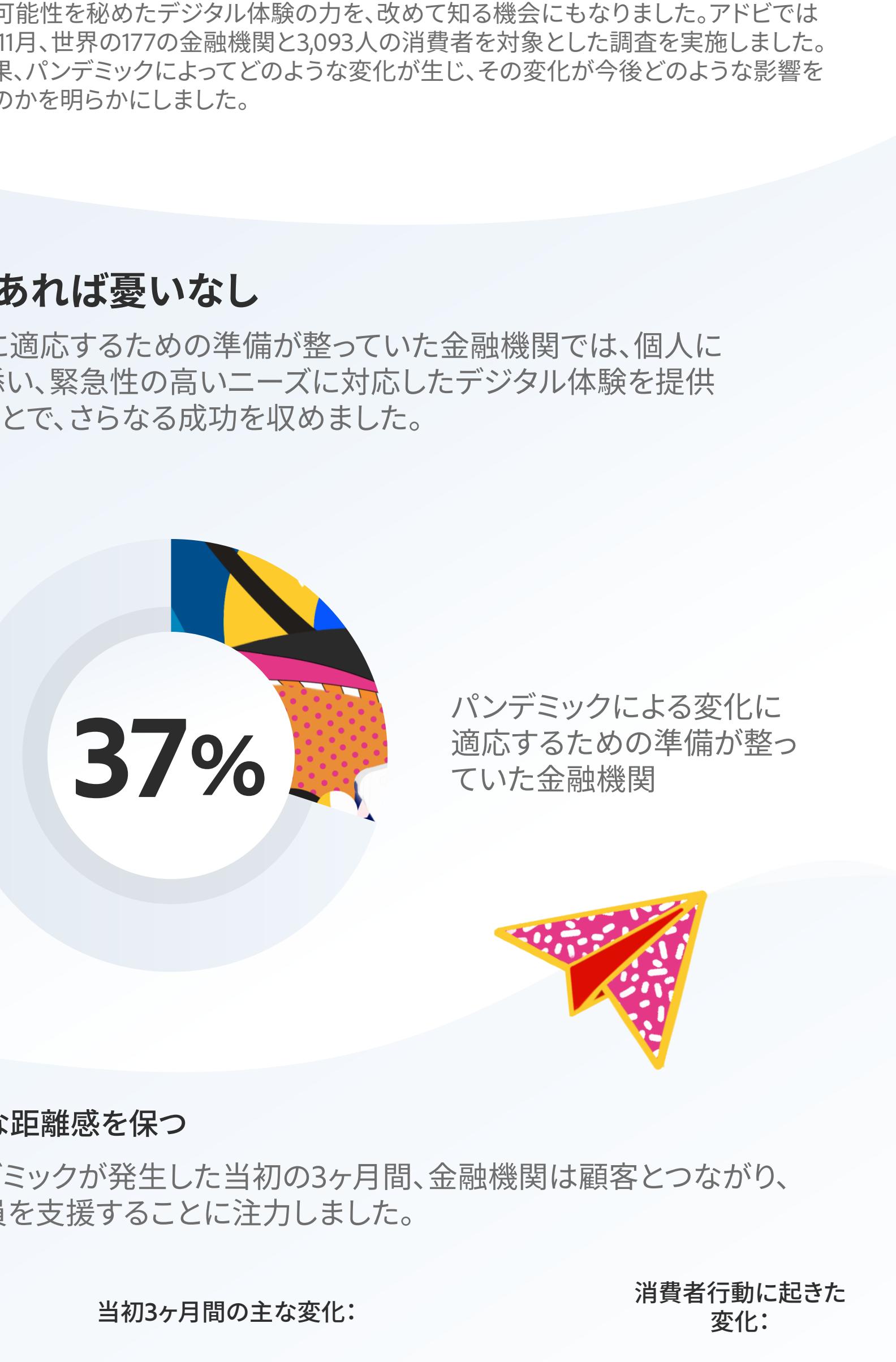




困難に立ち向かい 成長への道を拓く

【金融業界編】

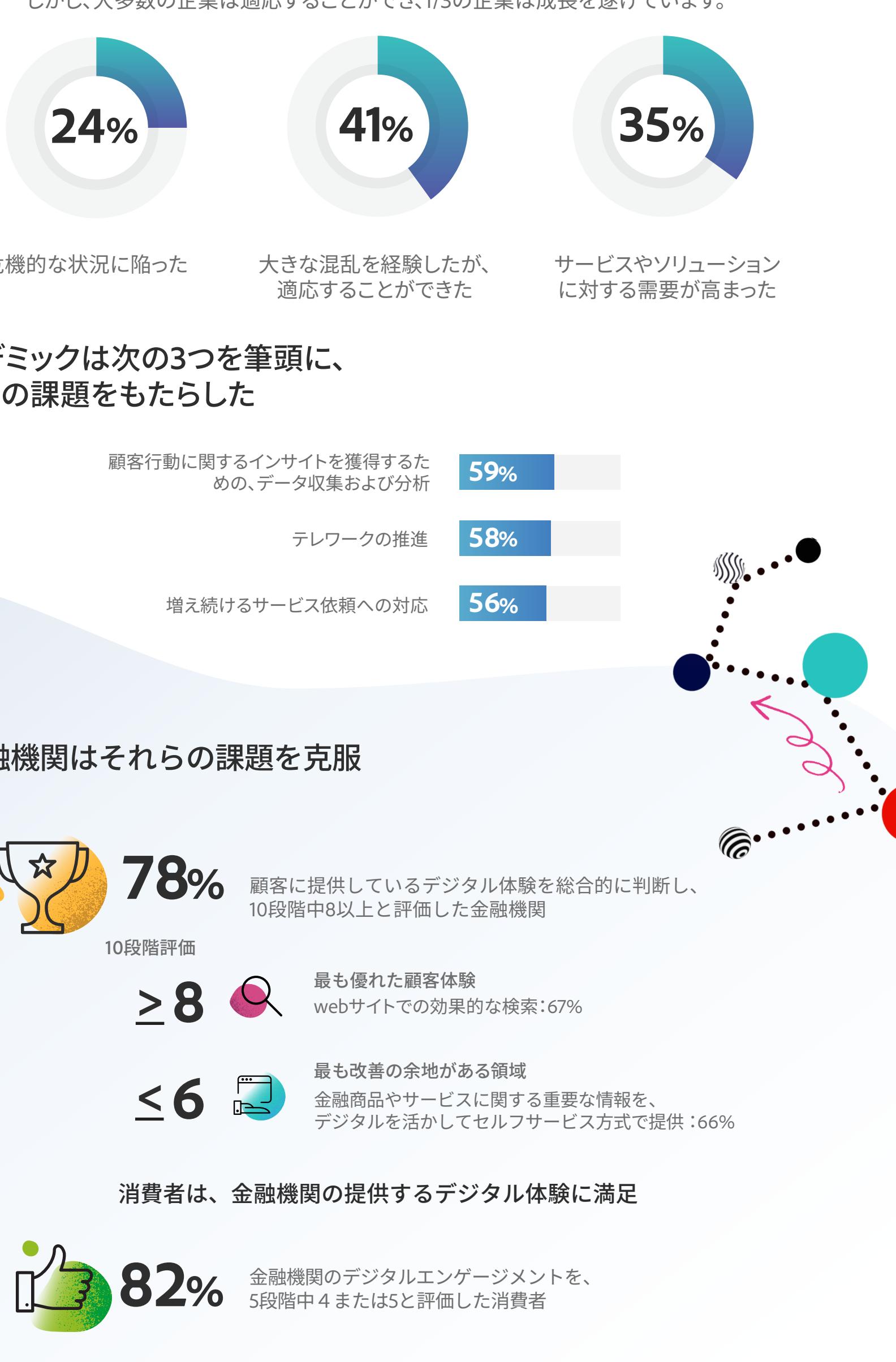
データから読み解くパンデミックの影響と今後の見通し



パンデミックの影響により社会が大きく変化し、金融機関はそれに適応するという、大きな挑戦を余儀なくされました。しかし、それはまた、俊敏性と創造性を発揮することの意義、豊かな可能性を秘めたデジタル体験の力を、改めて知る機会にもなりました。アドビでは2020年11月、世界の177の金融機関と3,093人の消費者を対象とした調査を実施しました。その結果、パンデミックによってどのような変化が生じ、その変化が今後どのような影響を及ぼすのかを明らかにしました。

備えあれば憂いなし

変化に適応するための準備が整っていた金融機関では、個人に寄り添い、緊急性の高いニーズに対応したデジタル体験を提供することで、さらなる成功を収めました。



適切な距離感を保つ

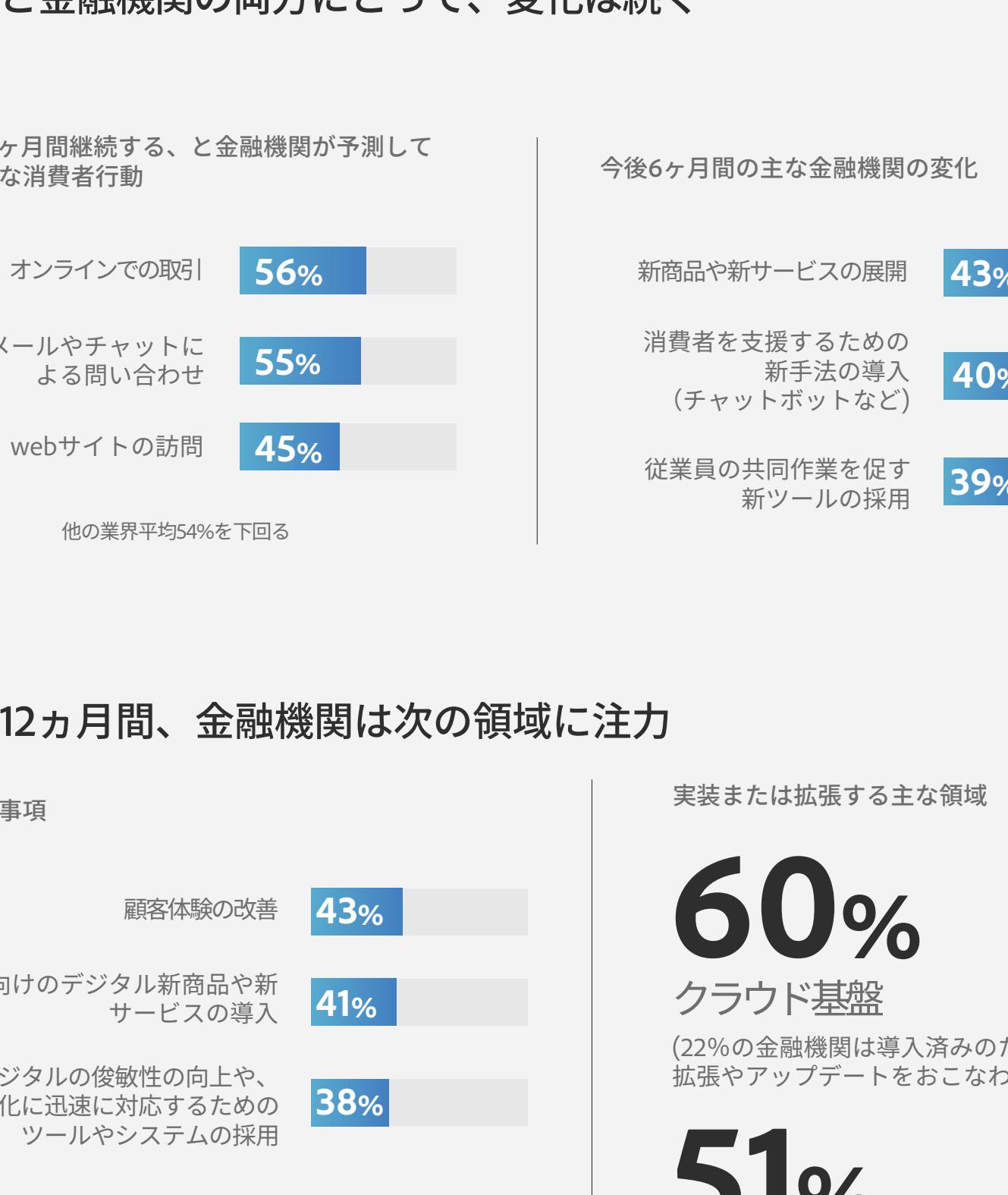
パンデミックが発生した当初の3ヶ月間、金融機関は顧客とつながり、従業員を支援することに注力しました。

当初3ヶ月間の主な変化：

消費者行動に起きた変化：

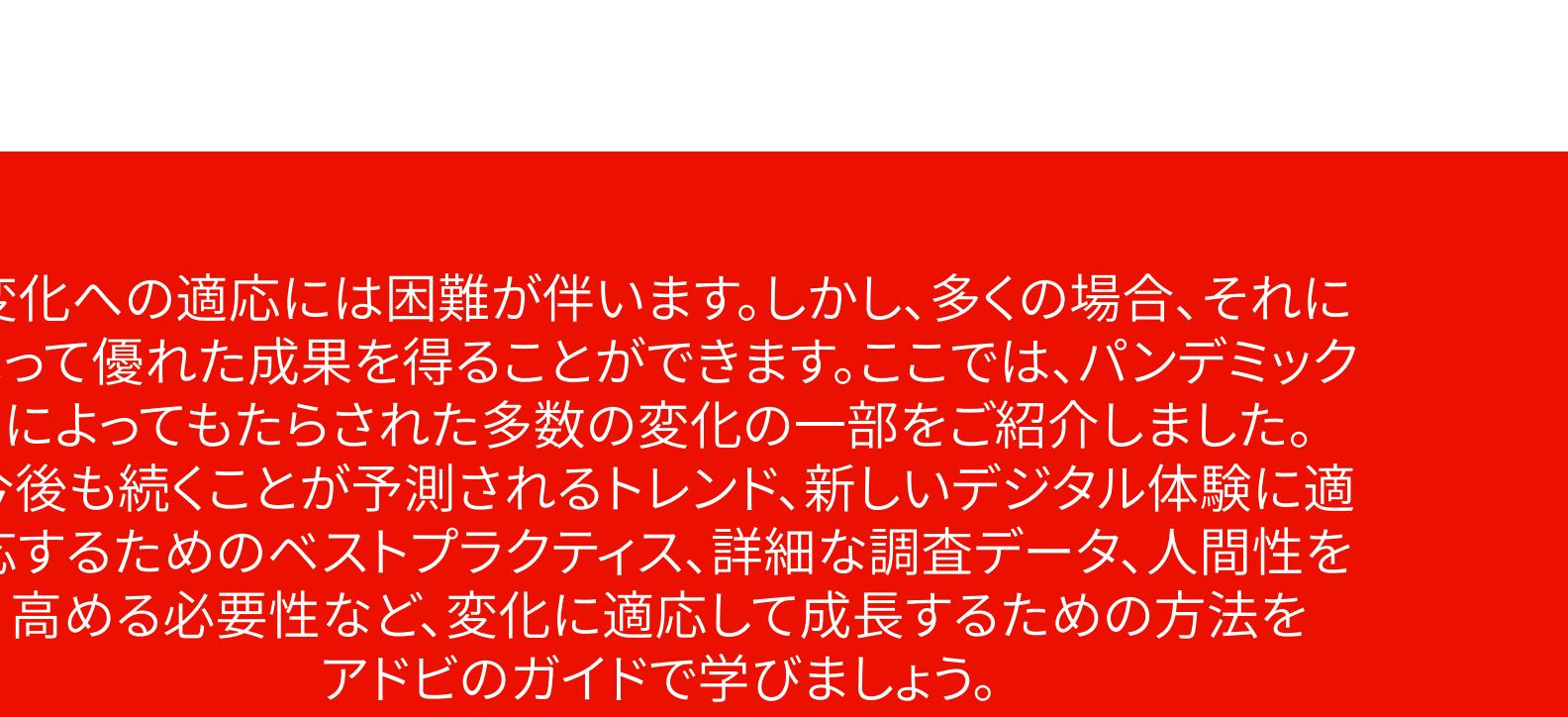
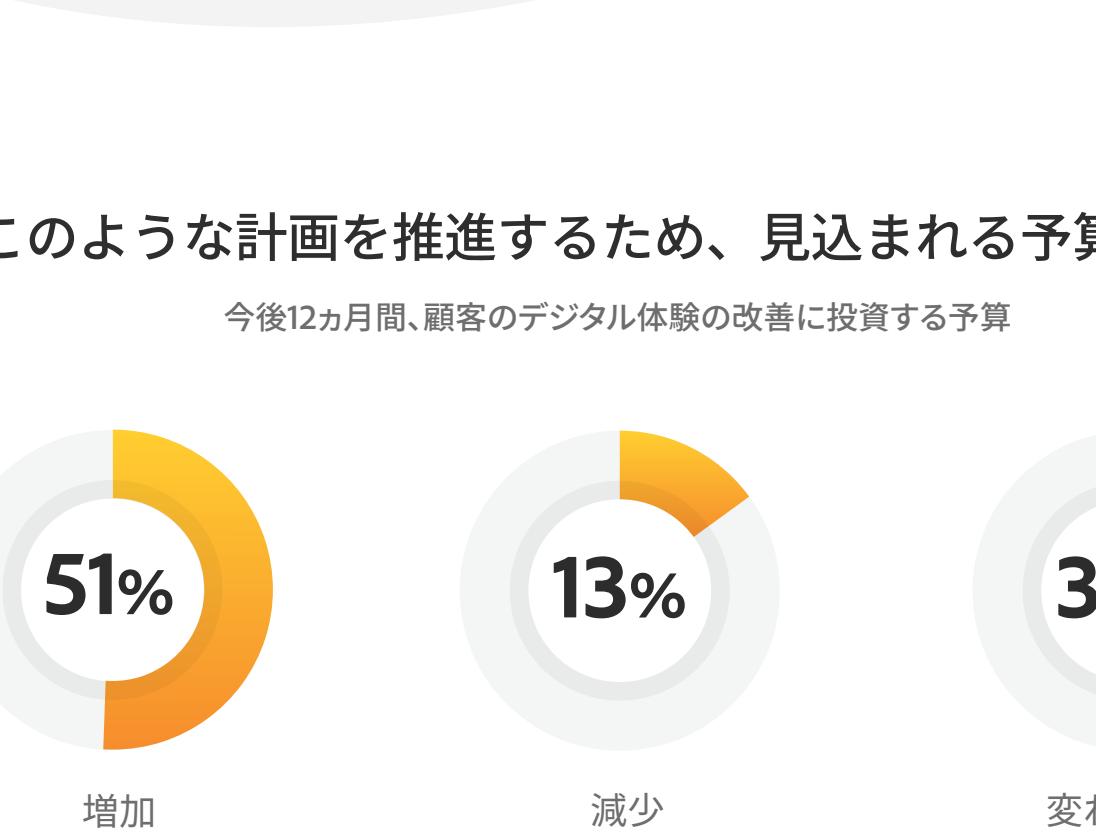


金融機関はそれらの課題を克服



さらに、今後の見通しについても楽観的

次の各項目に対して、「強く同意する」または「同意する」と回答した金融機関



変化への適応には困難が伴います。しかし、多くの場合、それに伴って優れた成果を得ることができます。ここでは、パンデミックによってもたらされた多数の変化の一部をご紹介しました。

今後も続くことが予測されるトレンド、新しいデジタル体験に適応するためのベストプラクティス、詳細な調査データ、人間性を高める必要性など、変化に適応して成長するための方法をアドビのガイドで学びましょう。

(ガイドを読む)

